

2020(令和2)年 No.35

ももハウス便り

発行年月 2020年6月30日(火)

発行所 NPO法人岡山聴覚障害者支援センター

〒702-8057 岡山市南区築港新町1-15-16

ももハウスを再開しました！(^^)！

新型コロナウイルス感染防止のため、3月から活動をお休みしていました。5月半ばに緊急事態宣言が解除され、学校の再開や商店の営業再開など、感染防止が緩和されたことを受けて、ももハウスでは6月9日(火)より3ヶ月ぶりに活動を再開いたしました。

3密(密閉・密集・密接)を防ぐため、一日の参加人数を少なくしてマスク着用をお願いしています。マスクを着用すると、口話や表情が読み取れないといった声もありますが、できるだけマスク着用のご協力をお願いしています。



また検温、手洗い、換気、消毒、対面にならない座席の配置、昼食は二つの部屋に分かれて摂る等、環境面にも配慮しながら行っています。

お休みの期間、手話でのやり取りができなかった方にとっては、待ちに待ったももハウスの再開に対して、たいへん喜ばれる方々が多くおられました。

「久しぶりじゃなあ。」「どうしようたん？」
「やっぱりここがええなあ。」「〇〇さんは、元気かなあ。」などと、お互いに声をかけあって喜ばれておられました。

6月の再開案内や7月の案内をFAXすると、20名ぐらいの方々から、その日のうちに参加申し込みの返信が来ました。待ちに待っている、皆さんの様子が伝わってきました。



6月12日 再開して2回目の活動

集いを開催して19年になりますが、このような経験は初めてのこと。高齢者もスタッフもとても戸惑いましたが、この経験から、「ももハウスの必要性」や「手話で語れる居場所の重要性」を改めて感じました。

これからは暑くなり、熱中症が心配になります。みなさん、気で乗り越えて行きましょう。

(土屋 教子)

＝ももハウス再開しての感想＝

♡ 新型コロナウイルスのために、3ヶ月休みました。久しぶりにももハウスへ行き、皆さんとおしゃべりをしました。とても楽しかったです。人数が少し少なかったので寂しかったです。

休みの間は、孫二人も学校が休みだったため面倒をみていました。退屈でした。

手作りマスクを作り、倉敷の孫にあげると喜んでくれました。6月から二人の孫の学校が再開しました。孫たちも遊びに出かけることができ、私もももハウスに行くことができ、ホッとしています。(河原 安子)

♡ 3月からお休みになり、とっても残念で寂しかったです。デイサービスには週2回行って、体操や手作りのマスクをたくさん縫いました。しかし、思いっきり手話でお話ができないため、出かける場所があっても、なんだか元気が出ませんでした。6月から再びももハウスに来られるようになったので、元気も出てきました。

(佐藤 千賀子)



♥ 3ヶ月の休みは長かったです。デイに行き
て体操や運動を頑張っていました。手話で
自由におしゃべりができないので、やっぱり
ももハウスに来たいとずっと思っていました。
元気に通いたいと思います。(森政 道子)

♥ お休みの間は、好きな編み物をしていま
した。また、大家さんや知り合いの人に手伝
ってもらい、部屋の片づけをしました。

亡くなった夫のものもたくさんあり、それ
も処分してもらいました。今は部屋がとても
すっきりして、前とは違う部屋のようにです。

ももハウスに通えるのをずっと待っていま
した。ももハウスに行くときみんなとおしゃべ
りしたり、知らないことを教えてもらったり、
とても楽しいです。何よりもみんなと一緒に、



ご飯がおいしいです

食べるご飯がとても
楽しみです。
また食後のお皿洗
いや洗濯を頑張
りたいです。これ
も楽しみの一つ
です。(阿部 婦貴子)

*** 参加者の様子 ***

♥ = 長尾 信恭さん =

迎えに伺うと玄関前で、今か今かと楽しそ
うに待っておられました。

今までに見たことのないような満面の笑み
が見られました。他の人との会話も、しっか
り読み取られており、話しの話題にも参加し
てご自分の意見を言われていました。

お昼ご飯も、お替りを
するほどしっかり食べら
れていました。



♥ = 難波 永子さん =

娘さんが「おうちで寝たり起きたり、ゴロ
ゴロしていました。」と言われていました。



ももハウス再開後は、歩行も
不安定でしたが、参加回数を
重ねるにつれて表情が豊かに

なってきました。また、まわりの人に話しか
ける場面も増えました。

ももハウスに来られだして、ビックリする
ほど歩行力もアップしてきました。

♥ = 磯部 豊茂さん =

息子さんが3月で定年され、何かお手伝い
できたら…と言ってくださり息子さんが送迎
をしてくだっています。いつも冗談を言い合
う、とても仲のいい親子です。

ももハウスがとても待ち遠しかったようで、
息子さんから「ももハウスはいつ頃、再開に
なりますか?」とご連絡をいただくことが
ありました。

ももハウスが再開し、とても嬉しそうな
笑顔を浮かべて参加されて
います。時々、肩が痛い!と
言いながらもゲームや活動に
なると大ハッスルしています。

肩の痛みはどこかに消えて
しまうようで、とても楽しく
体を動かしています。(^^)!



= お宅に訪問しました! =

ももハウスがお休みの間、「ももハウス便り」
を持参してお宅を訪問しました。

♥ 坂井ご夫妻宅を訪問 ♪

(訪問者・中塚 志保)

玄関までの通路には
ピンクのキレイな花が
咲いています。紫陽花も
とても美しく咲き始めて
いました。

出迎えていただいたお
二人の顔はいつもと変わ
らずお元気で、お話も楽
しくて、短い時間の訪問
でしたが、私の方が元氣
をもらえました。



♡ 信原 峯子さん宅を訪問 ♪

(訪問者・中塚 志保)

信原さんのお家の横には、きちんと畝が作られた畑があります。

「庭掃除、雑草を抜くのが大変なの」と話す信原さんの大変さをキレイな庭を見て感じることができます。お孫さんは信原さんが煮た



黒豆が大好きだそうです。おいしいお野菜もまたお孫さんが楽しみにされているそうです。

♡ 佐藤 佳代子さん宅を訪問 ♪

(訪問者・羽原 裕子)

お買い物には週一回、息子さんが連れて行ってくれているようです。まだコロナの影響でももハウスがお休みしていた時のことです。

もう開所していると思い、ももハウスへ行ったそうです。しかし、まだ再開をしていませんでした。その時は、とても残念に思い、寂しく帰ってきたと話してくださいました。



♡ 佐藤 千賀子さん宅

(訪問者・妹尾 満寿子)

今年も佐藤さんのお宅にはブルーベリーがたくさんの実をつけていました。

おひとりで頑張ってお野菜も育てておられています。

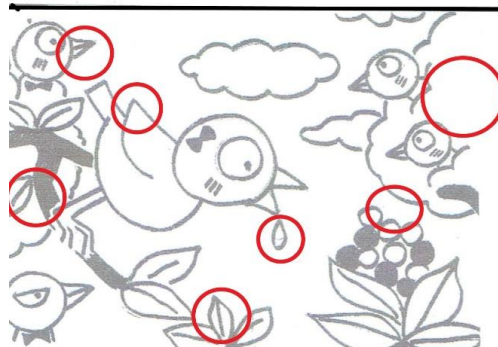


手芸のボランティア募集中!

エコバッグを一緒につくりませんか?!

* 前回の「間違い探し」の解答です

みなさん、正解できましたか?!



(編集後記)

6月29日は、「岡山市平和の日」です。ご存知でしたか? 昭和20年6月29日未明、米軍のB29が焼夷弾で岡山市街地を空襲しました。市では恒久平和を願い「6月29日を岡山市平和の日」と定めて平和を祈念する取り組みを行っています。

ろう高齢者の方々から、岡山空襲の体験を伺う機会がありました。聞こえないため何が起こったのか分からない中を、親に手を引っ張られて逃げた記憶を語って頂きました。

あれから75年。戦争体験を語れる方が少なくなりました。ろう高齢者から学ぶことはたくさんあります。つらい偏見や差別もありました。私たちは、ろう高齢者が生きた歴史をしっかりと学んでいきたいものです。

(土屋 教子)

